

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

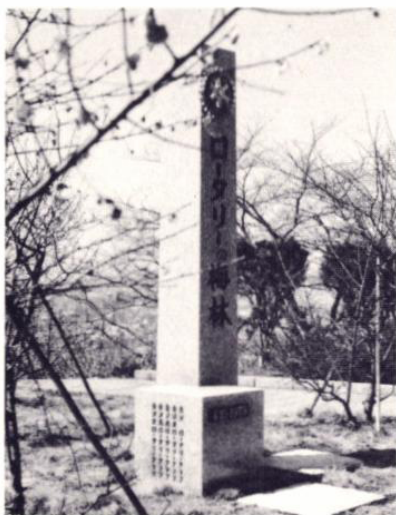
TEL <0762> 22-2525

会長：小杉善二 幹事：塩村喜代次

情報委員長：米沢修一

1980・4月17日 第163号

“ロータリー梅林”の碑完成



金沢北ロータリークラブの創立記念で継続事業のロータリー梅林の石碑が出来上り、その除幕式が4月3日梅満開のうぐいす台で行われた。

式にはメンバーはじめ、尾戸金沢市助役、田中ガバナーら来賓合せて50名が出席した。

同梅林は市の卯辰山整備事業の一つとして始められたもので49年より当クラブを中心に市内5クラブより寄せられた梅の木は現在では150本近くに達した。又、子供の広場も出来たことから憩の場として人気を集めている。

石碑は高さ3メートルと70センチ、40センチの三本の御影石を組み合わされたもので「ロータリーの梅林」の文字が刻まれている。

碑林公園といわれる卯辰山の名所が又一つ誕生した。

(文責 米沢修一)



国際ロータリー第261地区I.G.F.報告



3月30日(日) 寺井町社会福祉会館

参加者 小杉(善)、土原、塩村、才田、鈴木、長谷川
小間井

インターシティ・ゼネラルフォーラムに
参加して 小間井宏尚

会長・幹事と新入会員を含め、7名は二台の車に分
乗し、曇り空の九谷の里、寺井に9時半頃着いた。

全体会議に於てテーマ「ロータリーの根本課題と第261

地区石川県第一分区の将来の展望について」の中でスピーカ浅野直久氏は奉仕を哲学的に解明され
根本問題としてロータリーはSelf（自己のために利益を得ようとする欲望）とService（他人に奉
仕しようとする義務感とそれに伴う衝動）との争いを和解させようとする人生哲学であると述べら
れた。分科会に於てはクラブ奉仕部門に参加したが、

1. 会員増強と出席奨励について。
2. 会員のロータリー意識について。
3. クラブ画一化、マンネリ化の問題について。
4. その他クラブ運営に関する問題について。

以上4つの問題提起がなされ、それぞれのクラブの現状報告がなされた。

仕事の忙しさにあけくれ、人間としての認識が片隅におしやられようとしている昨今、出席義務
者としてとにかく、あけた一日は、人間らしさを見なおす機会として、ロータリーの哲学的意義を
認識しそしてロータリアンとしての社会的使命の重大さを痛感した一日であった。

I.G.F.に参加して

鈴木 透

新入会員として今まで出席義務を実行して来た中で、今回の会議は私にとって最も実りあるもの
であった。入会以来ずっと受動的であったロータリーが、自分がそれを構成する一員として、その
展望を私自身が考え、そして積極的に発言して行く一員になったという実感が湧いて来たというこ
とであり、261地区更にその石川県第一分区としての連帯感も感じとることができたことであり、
それが更に金沢北クラブが我がクラブであるという意識を小杉会長他先輩各位によって生れさせて
頂いたことを感謝して居ります。

I.G.F.初参加の感想

長谷川 塑人

ロータリー新入生の私には、初めての勉強会でありました故、その内容をまったく知らないまま
先輩の皆様の後に連らなって参加致しました。午前の全体会議、午後の第一・第二分科会に分かれ
ての会議を通して最も大切な問題、ロータリーの根本課題を、もっとしっかりと見極めようとの姿
勢が明らかにされ、ロータリアンとしての自分の生き方に少しづつでも生きた魂を勉強出来たと感
じて居ります。ロータリーの真の姿を簡単な言葉で言い現すのはその内容が深いだけに大変困難で
あり、第一分科会での会議の中でも私自身の仕事の内容にもびったり当てはまる事を感じ興味深く
講師の方やリーダーの苦心が充分理解出来、有意義な一日でありました。

お花見夜間例会 4月10日(木)

前日の寒風も去りまさしく春季到来である。
当クラブ恒例の花見夜間例会が会員39名、御婦人22名、交換学生のジョン君、事務局員の萩原さん合計63名が参加。

桜の花も三～四分咲きの兼六園、石川門の前を出発。適度の散歩も兼ね待望の“花よりだんご”の会場石亭へ。

前回の卓話者で会員の強い要請もあった石川高専教授、浅香年木氏の郷土における鎌倉時代にまつわるエピソードを約一時間にわたって卓話があり、会員の和気合々の内に親睦も終り、これも又恒例の二次会会場へ…………。

大変御苦勞様でした。(文責 木下和吉)



3月例会出席状況

出席率 96.42%

会員名	月日	3/6	3/13	3/27	3月	会員名	月日	3/6	3/13	3/27	3月
浅田豊久	○	M	○	○	○	岡部三郎	欠	M	欠	×	
浅野弘明	○	○	○	○	○	岡田林太郎	○	○	○	○	
出島敬	○	○	○	○	○	才田次男	○	○	○	○	
二橋木正	○	○	○	○	○	桜井健太郎	M	M	○	○	
長谷川幸一	○	○	○	○	○	沢田哲夫	○	○	○	○	
平尾川	M	○	○	○	○	柴田三郎	○	○	○	○	
本江信明	M	○	○	○	○	清水水村	○	M	○	○	
市川他美夫人	○	○	○	○	○	下村義忠	○	○	○	○	
市川則健	○	○	○	○	○	塩村喜代次	○	○	○	○	
飯野野志	○	○	○	○	○	塩村厚	○	欠	欠	×	
石川栄二	M	M	M	M	○	庄田全	○	○	○	○	
石丸幹夫	○	○	○	○	○	高山他	○	○	○	○	
上笠次作	M	M	○	○	○	高館達郎	○	M	○	○	
木間恒仁	○	○	○	○	○	館外代吉	○	○	○	○	
木下光吉	○	○	○	○	○	土原二成	○	○	○	○	
小林隆二	○	○	○	○	○	佃一栄	○	○	○	○	
小間井宏	○	○	○	○	○	釣見田	○	○	○	○	
小野杉守	○	○	○	○	○	上住野	○	○	○	○	
小杉善	M	○	○	○	○	魚若山	○	○	○	○	
小增江	○	○	○	○	○	山岸三啓	○	○	○	○	
本岡三	○	M	○	○	○	山米繁	M	M	○	○	
宗田市太郎	○	M	○	○	○	米沢修	M	欠	○	×	
中村三	○	○	○	○	○	米吉	○	○	○	○	
中大場	○	○	○	○	○	由井	○	○	○	○	
大村精	○	M	M	M	○	山	○	○	○	○	

